

にかほ

福祉だより

第56号

平成29年 1月15日

基本理念

「安心して暮らせる福祉のまちづくり」に自覚と誇りをもって行動しよう



▲紙おむつの種類などについて説明を受けました



▲ベッドからの移乗介助も学びました

介護方法や介護用品について学習しました

「家族介護教室」で介護を学ぶ

12月14日（水）にかほ市からの委託を受け、元気百歳館にて「家族介護教室」を開催し、自宅で家族を介護している方々など15名が参加しました。

介護用品を取り扱っている業者の方より紙おむつの種類や性能などについて説明を受けながら、実際に触り心地を確かめたり、上手な紙おむつの着け方などについて学習しました。

また、ベッドから車いすへの移乗介助について実演も行われ、参加された皆さんも熱心に説明に耳を傾けていました。

も く じ

- P2 …… 社協会長・にかほ市長新年のご挨拶
- P3 …… フードドライブ実施報告 他
- P4・5 …… 赤い羽根共同募金／歳末たすけあい募金実績報告
- P6 …… 各支所事業紹介
- P7 …… お知らせ（ふれあい相談日 他）
- P8 …… 善意ありがとうございます、みんなの窓口
東日本大震災義援金一覧 他



編集発行

ホームページ

社会福祉法人
にかほ市社会福祉協議会
<http://nikaho-shakyo.jp>

謹賀 新年

平成29年 今年は酉年です。



酉年生まれの方は、頭の回転が早くバランスが取れており、洞察力に優れて細かいところにも良く気が付くそうです。

客観的にものごとを見て判断ができ、倫理的ともいわれています。

皆さんの周りの酉年の方はいかがでしょうか？



新年のご挨拶

にかほ市社会福祉協議会

会長 佐藤 耕一

明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては良いお年をお迎えの事とお喜び申し上げます。

平素からにかほ市並びににかほ市社会福祉協議会が目指す地域福祉の充実に向けた活動への温かいご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

ご承知の通り、秋田県では少子化や県外転出により人口減少が続いており、今年には県人口が百万人を割り込むと予想されています。その結果、高齢化率が50%を超える地域が増加、集落機能を

はじめ、地域活力の低下が懸念されています。

高齢化率は34%となり、一人暮らしや要介護・後期高齢者が増加し、住み慣れた地域で生活すること自体、困難になると容易に想像されます。そのケアのためには切れ目のない医療・介護・福祉サービスの提供体制の構築と人材確保が喫緊の課題となります。

その為、本協議会ではにかほ市の委託を受け、安心生活見守り支援事業、日中一時支援事業、高齢者等声かけ見守り巡

回事業などの他、総合支援事業も展開しております。

来年のスタートが予定される「地域包括ケアシステム」を想定し、介護部門に限らず障がい者や未就職者・生活困窮者に対しての力強い支え合いや、互助体制の確立を目指してこの一年前進したいものと念じております。

市民の皆様のご健勝・ご多幸、私たちににかほ市の更なるご発展をご祈念し、新年のご挨拶と致します。



新年のご挨拶

にかほ市長

横山 忠長

あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、「にかほ市」が、日々進展を続けることができずすのも、「まちづくり」に対する多くの皆様の深いご理解とご協力の賜物であり、心から厚くお礼を申し上げます。

さて、今年には「第2次にかほ市総合発展計画」のスタートの年であります。市ではこれまで、安心して暮らせる福祉の

まちづくりとして、にかほ市社会福祉協議会、民生児童委員、そして自治会などの皆様と連携した高齢者を見守り支える地域づくりや、中学生までの医療費無料化等の福祉医療制度の拡充に取り組みんで参りました。また、活力ある産業のまちづくりにおいては、企業支援を強化し、雇用の場の創出や、観光拠点センターの整備による交流人口の拡大を図るなど、基本理念である「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち にかほ」の実現に向けて、まちづくりを進めて参りました。

第2次総合発展計画においては、これまでの目標と取り組みの検証を行い、少子高齢化や人口減少の克服など、市が抱える諸問題に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と併せて、市のさらなる成長と基本理念の実現に向けて全力で取り組んで参るところであります。

最後に、これからの市政運営においても、市民一人ひとりの「声」を大切に、堅実な行政運営を基本としながら、市民の皆様と共に、力強い「にかほ市」を創造して参りますので、なお一層のご理解とご協力をお願い致します。

迎えた新しい年が、皆様方にとりまして、幸せに満ちた年となるようご祈念申し上げます。新春のご挨拶と致します。

皆様のご協力に感謝!! 食料品を集める運動(フードドライブ)を実施



にかほ市社会福祉協議会では昨年11月15日から12月15日までの1ヶ月間、食料品を集める運動(フードドライブ)を実施しました。

運動期間中は延べ47件の個人や団体の皆さんから、お米をはじめインスタント食品や缶詰、お菓子類、乾物類など多くの食料品が寄せられました。

お寄せいただいた食料品は12月16日に「一般社団法人フードバンクあきた」にお届けし、経済的な事情などで食事に不自由されている方々やそうした方々を支援している団体などへ提供され活用されています。

運動にご協力いただいた皆さんに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

◆お寄せいただいた食料品◆

(主なもの)

- お米約150キロ
- 缶詰・瓶詰類64ケ
- のり、乾物類39袋
- インスタント・カップ麺 33食分
- 乾麺類14袋、10箱
- 調味料(砂糖・塩・醤油・だし汁等)31ケ
- レトルト食品6ケ
- 食用油13本
- 飲み物類(缶・ペットボトル等)計23本、お茶・インスタントコーヒー等計14ケ
- お菓子類(せんべい、ようかん等)49ケ
- 粉類(てんぷら・からあげ粉等)4袋
- その他(栄養補給ゼリー、落花生等多数)



◀▲たくさんの種類の食料品が集まりました



▲フードバンクあきた(秋田市)の事務所

一口メモ

昨年、にかほ市でも市や社会福祉協議会を通じて、食料品に不自由されている5世帯に対して「フードドライブあきた」より段ボール6箱分の食料品をご提供いただき支援に活用されています。

にかほ市老人クラブ連合会との意見交換会を開催

11月29日(火)にかほ市老人クラブ連合会の役員の方や市役所関係職員の方、社協役員の方の総勢22名参集のもと意見交換会を開催しました。

参加された皆さんは、老人クラブの現状や課題などについて話し合われ、今後の老人クラブの運営のあり方などについて、活発な意見交換が行われました。



▲さまざまな意見が出ました

福祉交流施設たんぽぽで餅つきを実施

12月28日(水)福祉交流施設たんぽぽのショートステイで年末の恒例行事となった餅つきが行われました。

参加された利用者の皆さんは近頃では見ることが少なくなった餅つきを楽しまれ、中には職員と一緒に杵(きね)を振りおろす姿も見られました。

ついたお餅は飾り用の鏡餅として加工され、一足早いお正月気分を味わいました。



▲どっこいしょ、どっこいしょ



ご協力ありがとうございました!

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

10月から12月にかけて実施していましたが、市民の皆様はじめ、市内の各事業所、商店、学校等より多大なるご支援ご協力を賜りまして心よりお礼申し上げます。

皆様からご協力いただいた赤い羽根共同募金は、来年度、約75%がにかほ市に還元され、高齢者や子どもを支える事業や地域を支える活動、ボランティア活動などに役立てられます。残りの約25%は広域配分として県内の福祉活動に役立てられます。

実績報告

(平成28年12月31日現在)

赤い羽根共同募金



総額 5,680,223円

- 戸別募金 4,394,840円 (7,363件)
- 法人募金 1,094,282円 (345件)
- 学校募金 87,403円 (市内10校)

(学校募金内訳)

- ・象潟小学校 7,521円
- ・院内小学校 5,321円
- ・上浜小学校 3,834円
- ・象潟中学校 11,868円
- ・上郷小学校 5,842円
- ・金浦中学校 6,310円
- ・金浦小学校 8,002円
- ・仁賀保中学校 14,302円
- ・平沢小学校 10,200円
- ・仁賀保高等学校 14,203円

- 職域募金 37,741円 (募金箱39ヶ所)
- 街頭募金 48,312円 (8ヶ所)
- イベント募金 17,645円 (2回)

歳末たすけあい募金



総額 432,088円

- 戸別募金 368,150円 (7,363件)
- 篤志者募金 63,938円 (7件)

写真で紹介

来年度、赤い羽根共同募金にかほ市でこんな事業に活用されます



シルバー料理教室
高齢者を対象に栄養バランスを重視した料理教室を開催しています。
仁賀保支所ではスマイルを会場に開催されました。

おもちゃライブラリー
おもちゃ遊びを通して子ども同士の交流、親同志の情報交換の場として開催しています。写真は金浦会場で開催された様子です。



小・中・高校助成事業
体験学習による福祉教育の推進のため市内の学校へ助成しています。写真は、上郷小学校からの依頼により社協職員が福祉教育の指導にあたりました。



皆様からいただいた歳末たすけあい募金は、にかほ市共同募金委員会運営委員会で協議した結果、今年度は生活に困窮されている世帯や市内の社会福祉施設等の利用者の皆さんに対して事業所単位で配分させていただくことに決定しました。

社会福祉施設等には12月中に27事業所へお届けしましたのでご報告申し上げます。時節柄、どの事業所でもクリスマス会や忘年会など年末の行事を計画されており、利用者の方へのプレゼントや美味しい料理等を用意して、喜んでもらいたいと話されています。



▲障がい福祉サービス事業所さん・とらっぶさんへ



▲特別養護老人ホーム 浩寿苑さんへ



▲ショートステイひなたぼっこさんへ

象潟支所

「笑いヨガ」で笑顔も満開！ 「異世代交流会」を開催

12月4日（日）本郷地区にて、異世代が交流する機会をつくり地域を元気にすることを目的に「異世代交流会」を開催しました。この日は地区の収穫祭も行っており、多くの方が集まってくれました。

今回は講師に三浦まゆみさんを迎え「笑いヨガ」を行いました。笑いヨガは初めてという方が多かったようですが、会場は大きな笑いに包まれました。

本郷地区は大人も子どもも明るく活気にあふれており、こちらもたくさんの元気をいただきました。皆さん本当にありがとうございました！

「異世代交流事業」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して開催しております。



▲年代問わずたくさんの皆さんが参加されました

◀モグラたたきでも笑顔!

金浦支所

寒さに負けないぞ！「お玉ゴルフ」に挑戦！！ 「ふれあいデイサービス」お達者会

12月13日（火）金浦支所で「ふれあいデイサービス」お達者会が行われました。

軽体操で体をほぐした後、お玉・ボール・チラシを使って「お玉ゴルフ」に挑戦しました。

一打で的のチラシに当てる方もいれば、なかなか当たらず苦戦している方も見受けられ、皆さん生き生きとプレーに取り組まれていました。

そんな様子を楽しみながら観戦している皆さんの笑顔もとても素敵でした！



▲「お玉」に精神を集中して、注目の第一打目！

観戦している側も大盛り上がり▶



仁賀保支所

映画鑑賞と軽運動で心も体もポッカポカ！ 「出前サロン事業」を開催

12月13日（火）上小国地区で「出前サロン事業」（高齢者向け映画上映会）が開催されました。

社協の佐藤会長の講話に続いて、美空ひばりや江利チエミが出演する映画を鑑賞しました。会場には笑い声もこぼれ、中には「青春時代を思い出した」という声も聞かれました。

映画鑑賞後はスクエアマットを使った軽運動が行われ、皆さん和気あいあいとした雰囲気の中で熱心に取り組まれていました。

笑いあり運動ありで参加された皆さんも良い気分転換になったことだと思います。

「出前サロン事業」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して開催しております。



▲軽運動で運動不足解消

◀佐藤社協会長の講話

お知らせ

「おもちゃライブラリー」開催



にかほ市社会福祉協議会では未就学児と保護者を対象に、子ども同士の交流や子育て情報の交換を目的に「おもちゃライブラリー」を開催しています。

広い会場で、いろいろなおもちゃで自由に遊べます。参加費無料で、申し込みの必要はありません。お気軽に会場へお越し下さい。

象潟会場

- ◆期 日 2月28日(火)
3月28日(火)
- ◆時 間 午前10時～11時30分
- ◆会 場 象潟保健センター

金浦会場

- ◆期 日 1月25日(水)
3月1日(水)
- ◆時 間 午前10時～11時30分
- ◆会 場 金浦保健センター

仁賀保会場

- ◆期 日 毎月第1・3木曜日
- ◆時 間 午前10時～11時30分
- ◆会 場 フェライト子ども科学館

「ふれあい相談日」のお知らせ

○ 無料法律相談

- 日 時 ①1月16日(月) 午後1時～4時
②2月13日(月) 午後1時～4時
③3月13日(月) 午後1時～4時
- 場 所 ①③象潟保健センター
②仁賀保支所(スマイル)
- 担 当 平野一史 弁護士
- 申込先 ①③象潟支所(☎43-2543)
②仁賀保支所(☎32-3010)
- 定 数 各日、6名(先着順)【要予約】

○ 無料登記相談(相続等)

- 日 時 3月9日(木) 午後2時～4時
- 場 所 金浦支所(元気百歳館)
- 担 当 大橋龍馬 司法書士
- 期 限 3月7日(火)【要予約】
- 申込先 金浦支所(☎38-2375)

○ 一般相談(生活・介護相談)

各支所にて、随時(土・日・祝日含む)職員が対応します。但し、仁賀保支所はスマイルの休館日(火曜日)が祝日の場合は休業します。

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

「教育支援資金貸付」のご案内

秋田県社会福祉協議会では、高等学校や大学等に進学するためにかかる費用の貸付を行っており、にかほ市社会福祉協議会では、貸付の相談窓口となり対応しております。

資金の概要は次のとおりです。用途に応じて金額も異なります。この時期、お子さんの教育資金が必要な方は、お気軽に各支所へご相談下さい。

= 教育支援費 =

貸付金額

- 高等学校(専修学校高等課程含む) … 月額35,000円以内
- 高等専門学校 …… 月額60,000円以内
- 短期大学(専修学校専門課程含む) …… 月額60,000円以内
- 大学 …………… 月額65,000円以内

使途内容

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校に就学する、または在学している場合に必要経費

= 就学支度費 =

貸付金額

…………… 50万円以内

使途内容

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校に入学する際に必要経費

- ◆対 象 低所得世帯
- ◆利 息 無 利 子
- ◆据置期間 卒業後6ヶ月以内
- ◆償還期間 最長20年以内
(貸付金額に応じて短縮もあり)
- ◆連帯保証人 原則として不要ですが、世帯内で連帯借受人が必要です。また、場合によっては連帯保証人が必要な場合もありますので、相談の際にご確認下さい。
- ◆そ の 他 「教育支援費」は他の貸付制度(日本学生支援機構奨学金、母子父子寡婦福祉資金など)が利用できる場合は、そちらが優先となります。

「地域内交流助成金事業」のお知らせ

にかほ市社会福祉協議会では、各地域や各種団体で開催する交流事業に対して助成金を交付し活動を支援しており、来年度も助成金事業を予定しています。

これからの時期、自治(町内)会などでも総会が開催されることと思われませんが、助成金の活用についてご検討いただきたいと思います。

申込方法や詳細については、次号の「にかほ福祉だより」(4月15日発行予定)に掲載します。



ありがとう



(12月31日現在)

◎香典返しとして金一封のご寄付をいただきました

- ・越川 新一 様 (大 町)
- ・竹島 利雄 様 (上 荒 屋)
- ・齋藤 永太郎 様 (横 岡)
- ・須田 喜代一 様 (埼 玉 県)
- ・新田 ヒナ子 様 (小 滝)
- ・吉川 博 様 (3 3 区)
- ・平野 清 克 様 (大 砂 川)
- ・三船 徹 様 (武 道 島 1 区)
- ・佐藤 俊 文 様 (小 砂 川 1 区)
- ・篠田 栄 一 様 (上 町 2 区)
- ・大江 匡 様 (山 王 区)
- ・柴田 広 様 (赤 石 1 区)
- ・高力 正 幸 様 (岡の谷地1区)
- ・佐々木 一 嘉 様 (北 金 浦 1 区)
- ・遠藤 実 元 子 様 (北 金 浦 2 区)
- ・細矢 元 子 様 (馬 場)
- ・佐藤 節 子 様 (室 沢)
- ・鎌田 政 和 様 (小 国)
- ・匿名 名 様

◎社会福祉に役立てて下さいと物品等のご寄付をいただきました

- ・小倉 キミ 様 (平 沢) ネットウォーマー11枚
- ・平沢 婦人学級 様 雑巾70枚

東日本大震災義援金

(12月31日現在)

●日本赤十字社へ

- ・ビフレにかほ店お客様御一同 様 1,748円
- にかほ市役所受付累計金額 7,076,525円
- にかほ市社会福祉協議会受付累計金額 2,757,717円

熊本地震災害義援金

(12月31日現在)

●日本赤十字社へ

- ・ビフレにかほ店お客様御一同 様 1,157円

◎社会福祉に役立てて下さいとご寄付をいただきました

社会福祉協議会へ

- ・手芸サークル やまぼうし 様 5,000円
- ・ジュニアカルチャースクール楽々教室 様 1,000円
- ・読み聞かせドリームサークル 様 6,000円
- ・平沢 地 域 婦 人 会 様 20,000円

共同募金会へ

- ・あすなるスポーツクラブ 様 7,800円
- ・はまなすスポーツクラブ 様 5,505円
- ・にかほ市老人クラブ連合会象潟町支部 様 10,000円
- ・匿名 名 様 4,934円

「住民アンケート」ご協力ありがとうございました

にかほ市社会福祉協議会では無作為で抽出した市民500名の皆様を対象に11月1日から30日まで「住民アンケート」をお願いしたところ、277名の方々からご回答をいただきました。

「住民アンケート」にご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



数字で見るにかほ市

(平成28年12月31日現在)

| | 前号 (10/31) 比 |
|---------|----------------|
| 人 口 | 25,554人 (-61人) |
| 世 帯 数 | 9,394戸 (-11戸) |
| 65歳以上 | 8,830人 (-7人) |
| 高 齢 化 率 | 34.6% (+0.1%) |

総務課

〒018-0402

秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」内

TEL 0184-32-3020

FAX 0184-37-2852

※ 場所は仁賀保支所と同じスマイル内にあります

福祉交流施設 たんぽぽ

〒018-0411

秋田県にかほ市院内字畑ヶ田21-1

TEL 0184-74-6100

FAX 0184-74-6103

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ にかほホームヘルプ事業所
- ◇ にかほ市サービスセンター
- ◇ ショートステイたんぽぽ

象潟支所

〒018-0115

秋田県にかほ市象潟町字後田 95

TEL 0184-43-2543

FAX 0184-43-6071

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ 象潟居宅介護支援事業所
- ◇ 象潟ホームヘルプ事業所
- ◇ 象潟訪問入浴介護事業所

◆ ボランティア ◆

- ◇ 象潟ボランティアステーション

金浦支所

〒018-0311

秋田県にかほ市金浦字金浦321-1
介護予防拠点施設「元気百歳館」内

TEL 0184-38-2375

FAX 0184-38-2376

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ 金浦居宅介護支援事業所
- ◇ 金浦ホームヘルプ事業所

◆ ボランティア ◆

- ◇ 金浦ボランティアステーション

みんなの窓口

介護に関する事

ボランティアに関する事など
どんな事でもお気軽にご相談下さい

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

仁賀保支所

〒018-0402

秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」内

TEL 0184-32-3010

FAX 0184-37-2800

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ にかほ居宅介護支援事業所

◆ 計画相談支援事業 ◆

- ◇ 障がい相談支援センター「みずばしょう」

◆ ボランティア ◆

- ◇ 仁賀保ボランティアステーション

◆ 自立相談支援事業 ◆

- ◇ にかほ市総合生活相談室
TEL 0184-33-6155 (直通)

「にかほ福祉だより」は、赤い羽根共同募金配分金や社協会費の一部を活用して発行しております